

## 内船歌舞伎保存会 文化芸術ひろば特別出演

11月23日(月)、山梨県庁前広場特設会場において、山梨県主催の「県民文化芸術ひろば」が感染症対策に十分配慮した中で開催され、県指定の無形民俗文化財、内船歌舞伎保存会が特別出演として公演を行いました。

この「県民文化芸術ひろば」は、11月の「やまなし文化推進月間」のメインプログラムとして、県民にさまざまなジャンルの文化芸術に触れ、楽しんでいただくことを目的として実施され、今回は若



弟五郎が仇の工藤に詰め寄る迫力的一幕!

さ溢れる高校生グループ7団体と、同じく県指定の無形民俗文化財、笹子追分人形保存会が出演。その模様はYouTubeにて生配信されました。

内船歌舞伎保存会が披露した演目は「吉例曾我」。例年、南部中学校1年生が輝城祭などで披露している演目で、熟練の保存会メンバーによる迫力ある熱演に、会場からは大きな拍手が送られています。

コロナの影響で12月の定期公演が中止となる等、様々な活動の制限の中、それに負けない郷土の伝統芸能の力強さを感じた。



出張公演お疲れさまでした

## 技術向上へ訓練実施!



晴天の下



放水始め!

11月15日(月)、南部町消防団による『秋季移動消防学校』が南部の火祭りメイン会場で行われました。今年度から、出初式で行う一斉放水披露に向けた訓練を、本団幹部指導の下約百名の団員が参加を行いました。

出初式は、来年1月10日(日)、南部町文化ホールでの式典と南部の火祭りメイン会場での一斉放水披露の2部制に変更して行うことになりました。

式典は、来賓や消防団員の人数を制限して行いますが、第2部の一斉放水披露は、多くの皆さまに観覧していただきたいと考えております。

観覧される方は、マスク着用と極力密

にならないようご配慮いただき、堤防の上での観覧にご協力をお願いします。河川敷に降りての観覧は、消防団員と関係者以外はご遠慮いただきますようお願いいたします。

また、11月9日(日)から11月15日(日)までの秋季火災予防週間では、各部啓発用のほり旗や看板等の掲出、サイレンの一斉吹鳴を行い、火災予防啓発活動に取り組みました。

これからも空気が乾燥する季節が続きます。火災が発生しやすい時期ですので、火のもと、火の取り扱いに更なる注意をお願いします。



広報 なんぶ

編集：南都町役場 総務課

URL <https://www.townnanbu.yamanashi.jp/>

山梨県南都摩郡南部町富士28505番地2  
TEL(0556)66-2111 FAX(0556)66-2190